



ミシマ社  
MISHIMASHA

# 自由が丘の贈り物

## 私のお店、私の街

ミシマ社編

### この空気、なんだか気持ちいい。

モンブラン、亀屋万年堂 総本店、私の部屋、ポパイカメラ、自由が丘ロール屋、  
cafe イカニカ、金田、白山米店、なんと浜、エル・ペスカドール...

「自由が丘の顔」46の店主が、こそっと教えてくれた「こぼれ話」「感動秘話」  
「おすすめ店」etc. ...

「自由が丘のほがらかな出版社」を一貫して標榜しているミシマ社が、  
「ミシマ社編」として、『THE BOOKS～365人の本屋さんがどうしても届けたい  
「この一冊』『仕事のお守り』に続きお届けする第三弾!



●目次

何度食べても飽きません

——自由が丘定番の味

コラム1 自由が丘は、こんな街です。

大切な人への贈り物

——...のつもりが、自分用にもう一つ

コラム2 自由ヶ丘文化村

エッセイ 内田樹

パワーをもらう夕ご飯

——打ち上げや帰りが遅くなった日に

コラム3 自由が丘デパートと、ひかり街

エッセイ よしもとばなな

欲しいもの、揃います

——所せましと置かれた棚から

通いつめたくなるお店

——この、店主と時間に会うために

コラム4 知る人ぞ知る、自由が丘

インタビュー 浦沢直樹

自由が丘に〇〇年 ——街の歴史とともに

立ち寄らずにはいられない

——飽きない身近なお店

コラム5 取材できなかったオススメ店

インタビュー 大木凡人

自由が丘時間を過ごす

——この街だけの快適さを

おまけミシマ社オススメの自由が丘スポット

この空気、なんだか気持ちいい。

地元「自由が丘のほがらかな出版社」が  
心からおすすめる46店。

内田樹、よしもとばなな、浦沢直樹、大木凡人—各氏の  
自由が丘の「好き」をインタビュー!

判型: 46判並製

定価: 1,575円

頁数: 160ページ

発刊: 2012年6月28日

ISBN: 978-4-903908-43-4 C0026

装丁デザイン / 大原健一郎 (NIGN)

### 『自由が丘の贈り物』 ミシマ社編

注  
文  
欄

ご注文数

冊

\* ミシマ社の本の仕入方法について (基本パターン) \*

●直接取引 (返品可) \*詳細は別途、「取引覚書」をご用意しています。

①掛率: 70%

②納品: 宅配便で直送します (送料はミシマ社負担)。

③返品: 随時入帳可能 (送料は書店様負担)。

④精算: 新刊などは3ヵ月後、補充などは当月請求。

返品は受領月の請求金額から控除、控除しきれなかった場合は、  
次回の請求より相殺を原則とする。

⑤支払: 月末締めでご請求、翌月末までのお支払い。手数料ミシマ社負担。

●取次ルート (返品不可)

注文品のみ出荷、返品はできません。太洋社様経由で各取次へ搬入します。



【直接取引メインです】

貴店名:

ご住所:

TEL:

FAX:

ご担当者:

様

通  
信  
欄

株式会社ミシマ社 営業チーム: 渡辺行き  
〒152-0035 東京都目黒区自由が丘2-6-13 TEL: 03-3724-5616

**FAX: 03-3724-5618**